

オレンジハイキングクラブ(技研部/山行部/自然保護部/ひまわり/事務局の該当に○)

山城	吾妻岳・鳥甲山	実施日	2017/01/27 (金)	責任者 (CL)	兵庫芳隆
山名		天候	曇り	計画者(報告者)	兵庫芳隆

行程	(往)	9:30	9:45	10:50	11:05	11:20	
	西諫早駅8:20 — 諫早駅裏8:30 — 9:10田代原(P)9:20 — 10:20吾妻岳 — 10:35吾妻観音 — 10:50						
		12:15(最後12:30)(注記)	13:15	13:25	14:05		
	吾妻岳 — 11:50田代原(昼食30分)12:20 — 12:30鳥甲山登山口 — 13:30鳥甲山						
		14:05	14:53	15:05	15:30	16:20	17:25
	鳥甲山13:30 — 14:30鳥甲山登山口 — 14:50千年の湯(入浴40分)15:30 — 16:10西諫早駅						
*出来るだけエスケープルートも計画しておく/報告書では実績時刻に修正して提出の事)							

No	氏名	車	役割	乗車	No	氏名	車	役割	乗車
1	兵庫芳隆 (A車)	A	CL	西諫早	11	山下ちず子*	C		西諫早
2	福岡正廣 *(B車)	B	SL	西諫早	12	中里利行 *	D		西諫早
3	林孝子	B	会計	駅裏	13	川原慶紀 *(D車)	D		西諫早
4	佐原満子	B		駅裏	14				
5	田村満子	A		西諫早	15				
6	山口イツ子*	A		西諫早	16	*印は鳥甲山登山者			
7	下釜ミツ子*	A		西諫早	17				
8	乾利博 *(C車)	C	写真	西諫早	18				
9	松岡正樹 *	C	救助	西諫早	19				
10	中村かずえ	B		駅裏	20				

携帯品	地図	1/2.5万 島原	団体装備	トランシーバ、救急薬
	個人装備	ハイキング A, B, C による 弁当、行動食、非常食、水分 地形図・コンパス、レスキューカード、保険 証カバー、労山会員証、携帯電話	参加費	¥1,000 (マイカー)
			温泉	千年の湯 (瑞穂町) ¥ 500
			留守本部	鎗水律夫(26-2720 / 080-6428-8902)

経費明細	収入	参加費 1,000 × 13 = 13,000	登山概要(概念図などは別紙とする) <ul style="list-style-type: none"> <li>吾妻岳は全員登頂、希望者は吾妻観音まで往復した。下山時に弱足者の安全を考慮し、技研部に数カ所ロープを設置してもらって無事下山。技研部に感謝。</li> <li>鳥甲山は健脚者8名が挑戦。電波塔への林道分岐から一曲がり樹林帯に入り、踏み跡も無い急斜面の尾根筋を直登する。下見時に巻いたテープで迷うことなくスムーズに登れる。山頂に三等三角点の石有り、少し先の岩峰に上がると見晴らしも良く絶景である。下山は電波塔から林道を下った。</li> <li>鳥甲山組外は電波塔林道を途中まで散策したり車内で待機した。</li> <li>下山後、温泉組と直帰組それぞれ車2台づつに分乗して帰った。</li> </ul>
	支出	車代 2,500 × 3 = 7,500	
		資料代 2,000 × 1 = 2,000	
		資料代 300	
	合計	9,800	
	残高	13,000 - 9,800 = 3,200	問題点・反省点 (注記部) <ul style="list-style-type: none"> <li>自宅に置き忘れた携帯電話を吾妻岳登山中紛失したと勘違いし中里さんに同行してもらい中里さんの携帯で発信しながら田代原から探しに戻る。十数分程経って自宅から玄関に有りと連絡が来て一安心。中里さんに感謝。やはりポケの始まりか要注意</li> </ul>
	差額: 3,200円 (オレンジ基金へ)		

\*計画者は事務局長、責任者、留守本部者に計画書を事前に提出の事。また参加者にも極力事前に渡して置く事。  
 \*会計は氏名欄にチェックを付けて出欠と入金を確認し、極力経費明細を帰着するまでに記入し計画者に渡す。